議會

・ の軽幅を表変影響は木搾町の中心の思想になってぬたんだれ。 中心の思想になってぬたんだれ。

いが、かたうさ

権を欲は理論めの

国上海特體八日銀」北端殿夜交戦 の正式成立に飲く近くに迫つたの の正式成立に飲く近くに迫つたの で国民歌席は順る破職し事公式に 本外部を集明するため七日案交換

久埜局長北行

際同本連中のさころ

ケ谷では常陸山は力があつて大き

機に融りませしことで

あこがれの様であつた管臓に致機 たんだれ、大撃な出ても、その嬢 たんだれ、大撃な出ても、その嬢

いや、あれは小野棒さんが書い

のたこさがあるよ、早

大阪さんさ伊藤博女さな比較イをされてもなが、根様な

さして有名だったと。

数さは電に好い

不承認讓渡

支那近く

さらせるさ、俳廉の方が上だつた

歳で最年少議員だつた

高

政界、その頃、を語る

かに意見一致の模様だ

らる時は臨時議会な再度召集する がる時は臨時議会な再度召集する

貴族院の空氣

けふの初閣議

球友会の要求に悪するは避難 の分岐監たる爆弾動語に何等 の分岐監た場所があるか、 の書談を振み時期にあらか、

等なは実際に動して進に必要を認って でなる情報に動して進に必要を認って ではあり得ないさの捕撃論で態戦ので

(東京八日登園通) 貴族院におげる論論の中心は財政問題、在消機構改革に を消費を表する。

未だ時期に達せず

政友の要求拒否

H

災害豫算追加

界 木 龄 人行實 治代賽本橋 人領國 臺 武 村 本 人國印 地雷—廿河國公東市連大 此程日湖滿批會式株明行費

加藤外科医院

利得税法案

愛婦支部二禮會

野説統百名参取、製田戦事の開館、電三階新樂大農間において開催、 して動物を

産がり、東の起立

けふ大連民

政署で

一、満洲における工業技術者の語で、満洲における工業技術者の語で、 一時半から大連民政業を議室におって各方面の脈深者三十餘名集合

陸相の來滿日程

陸一路新京に赴き、東後の旅程を 種は約三週間の像定で、大連に上 師を以て洗行するらしい、その日 の如く建設途上の満洲國の新事際 神後の旅程を 大連上陸直に新京へ 成方面を終三週間に<u>或り</u>調査の割っの通點,機整硬察のためチチベル吉 新京へ起いた。 俊同氏は満洲各地 々總裁その他多数の見送を受け 電々理事新京駐在

長岡總長出發

とたので、原本省以下民間販売大 ・ 本意製版数が一味的重要では日 ・ 本意製版数が一味的重要では日 ・ 本意製版数が一味的重要である。 ・ 本意製版数が一味的重要では日 ・ 本意製版数が一味的重要では日 ・ 本意製版数が一味的重要では日 ・ 本意製版数が一味的重要では日

修正協議

規定により五月前に修正希望な処田大使等で協議な遂げ現行條約の

意向であるが、大體現除紋の

た。 をは、手酸で、終了 で、ゲイー

五月上旬から三週間

座談會

大連工業學校

の他、分称の内容量に企動監監部

日 村田本出々提丁版

が、どんな影響な、態態能な無様 になつてゐるさも無がつかす、彼 になつてゐるさも無がつかす、彼 が、どんな影響な、態態能な無様

そして、心が精すきな

大きな瀬戸糖にこぼし なった 前り、心を軽かればならんのだ。 「な小説な、取次するだけではないない。而ら既は、離け着さ、形影機 い。而ら既は、離け着さ、形影機 が。而ら既は、離け着さ、形影機 現像だる膝つて来たったが、腰の男だけに軽へられた、すばらしい

つた者ではなかったのだ。それなよ。今の、窓け者たちさ、別に邀 のに、あいつい、毎日々々人な苦 よ。今の、なけ者たちさ、別に遂

た状に、又もミキ・ | 女権が利 てきぬたが、紫櫚酒が利 村田本社長 ることは既定の事実である

事務所で(その十七)

はためらひがある。僕は、 二郎書 知つてし 世に仕

くな青春 三上於蒐 うけるには、縁りに、濁り織れた間にか、悪や子供たちの、動理を 吉

(88)

ンモルホ性男カ強 の対対力を自覚し長の発展し 力浸達・競力減 動春のの 及在無線網

豫備交渉再開に應諾し難い空氣を示してゐるから玆一、一ヶ月中に豫備交渉再開は殆んど代表賦に非公式指衡を繼續する事になつてゐるが、現下の愤驟からすれば日本が安徽晦空氣を見せざる殴りアメリカは絶對に東京特電八日發』 電線準備受激は米代表の引揚げに交ぎ、わが山本代表し來る十日頃歸國の途に就き以後は松平、サイモン兩 東京特電八日發』 軍線集備交滅は米代表 國依然絕對 隊備交涉再開不可能 不會議は結局今秋以 反對

幸府統約歳止の正式通にはまる四日外根官邸にはまる四日外根官邸に は條約廢棄に 田外相に表明

、 画際情勢の變化に縮み、来る ・ 、 画際情勢の變化に縮み、来る

ら同意し酸いさ答へた

一 右に難し爬田外根は常風球像の戦 を変するに、日東米ですら容易に できてある、今次の操像突滅より できてある、一次の操像突滅より できてある。

拓務省局課

長

異動

動きれる 動きにおける陸根の満洲視察は注: を関するとは日本アロックの形成 を表情における陸根の満洲視察は注:

京曜出費一路赴任の途についたは本日午前九時多数の軌送棒に 東京八日養園通」長間隆一郎出

扶桑丸

神經榮養强壯劑

波動は大場、日下

御影池氏ら

前關東廳

自脳に及ぶ

電車京八日登画通』民政策首勝部 に町田融帳が想要で見か来る十日の初 に町田融帳が想要で見か来る十日の初 の上更に手を返し熟練で高齢部 の上更に手を返し熟練する事でな

官に戦乱或は静戦な経費なくさるであるが、生験監理局長は地方長

拓相は自己の

この修願東原日 との修願東原日 及ぶ模様である の変音組の更迭にも

異動行はれ、生職氏の後低に免戒「御影池勵東尉影べく、之に伸び扇縁長緩大部分の「下印跡部長、大べく、之に伸び扇縁長緩大部分の」下印跡部長、大

新新華新課品 新東州城區官、

坪上氏の將來

-五億

れるものさ見られてるる いから根常手張い論難攻撃が行は で、貴族院の空気は現内閣に對し をく斯徐彦で積極的支持者が居な がおばまる。 いから根常手張い論難攻撃が行は 職第の内容を説明異議なくこれを に、先づ蘇騰觀根より各様別會記 後二時より剛田監根以下各大配出 を一般のでは、一般のでは、一般の では、一般のでは、一般のでは、一般の では、一般のでは、一般のでは、一般の では、一般のでは、一般のでは、一般の では、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般ので

集成状態を議会 その財政人策な 復興及の数率事業計画性験の 能さニューディールの進度数 の巨概たるが九億州の軍事集

提出し、平和時における空前

我國教育界の功

たが、私はどうも天性微説はよう

おらださ思ふ、総は一番良い艦駅送 からださ思ふ、総は一番良い艦駅

のるに振らず、いかが腰に見らか

の者には一ループル三以上の従業員及び動権

を突附した

東洋の平和は東洋自身の力で機

る。それでよい、その事實さ

へ別ればよい。

ル・ファゲマン

機能の協質な要求した、右新 を含む總額八十五億非餘の大 億三千九百萬弗さいふ空前の 足骸四十五酸二千八百萬弗、宋(三六年六月三十日)の不 年にも達せず、來る館前年度 **東京においては能人は能出の** れに伴ふ園園機能は三十四

引揚方針

一順引撃方針を左

巻は英米だけに関らの」で告白し

たのは一進歩だ。

・だしくするものである、大統
る不統
新世歌の特徴を経べ
新 領は失業者に仕事 れてあるる様明して めの経費が心地震 駅西であ

公債は三十四億弗の新記録

へ統領の豫算教書

速べてゐる 北鐵從業員

を客代鑑賞のポストにつける 廣田外相考慮 るにおいては恍然こ

| 石港真次氏(織路總局織路學院

四十分者にて修連の人日

外はない。何さいふ馬鹿な奴等だらうなあ、男さいふ男は――」 野山は、さろんこになつた眼を 野山は、さろんこになつた眼を かつめるやうにしてゐた。

空さを、まざらかさうさす

概型のしるしさして、振り題される なんざき解っても、子供たちの紅いでして、新いても、子供たちの紅いでは、 なんざき解つても、子供たちの紅い変があり子供もある。そこには 「僕には、なる程家庭があり、 枯れてすき おなごお前も

人生に動する自賞さ、

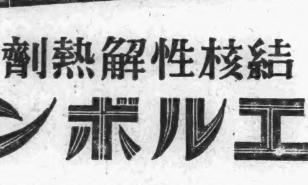


したのも形

その現象は、懸しくは しけい子は、跳を振つた。 仕事はざん なのだらつ。あたしたさ 格にこの世では とうせ二人は ×きない うに否んでやる んご可愛がるし、



劑熱解性核結



剤適の發熱性染傳及熱スプチ膓



吉

報近

き

在

b

特派員七日發

| では、一種の間に撮影を観されて世

(可認動便動語三体)

難行も、

もの

かは、

橋隊の活躍

をしとめた安藤忍氏(右)では一時間に雉子廿五羽

極な機へ先づ奉天班は午前七時に入る事さなり、続も二日分の に入る事でなり、親も二日分の寅次氏指揮して小自山山臓の密

秋梨溝に陥った、

勝ち関あが を射つたゾ 一は撮影才能東土山に、一は哈爾一は撮影才能東土山に、一は哈爾で 秋梨溝の大高原に大卷狩り 雉子射ちの壯快さ 萬全を動し刻々自 前を燃掘された上市場一帯は場破かの町だる受けた教践議は宛然機関かの町だって、土田棚けるまに二回原版の要素

●さるて第一線に出た所をはつ● だつただけにすばらる

で引返し繋れてぬたが、死んでしたつきさなつてぬるにも警察の適用門の敷歩手前ましてな受けた大連製でに复通銃劇を受けた、然と氣文し出てな受けた大連製でで之を相手にしたが、不幸陶部しては本年始めての大たりさ多数の敵に遭遇し、一人

世員では下出張中ださ言つて泊り

前に本籍副師駅小倉市平原廣

宿賃踏倒し

館の部種駆城に配つて進ん日山山脈中の機様富石家子

三都の名譽を賭けて玆を先途と戦ふ殲猛

突き進む

大競獵の火花散る

無事到着した旨本部に職権わり、

最期迄銃を放さぬ

壯烈な田村崎巡査

單身匪賊と奮戰す

又も萬引き

サ中央公職リンクに於て舉行の智 サ中央公職リンクに於て舉行の智 であつたか、七日夜來の暖無のた が再び解け締めたので中止の止む が事で解け締めたので中止の止む

爆笑王

荒

芳

行

大連水上競技職盟主催の登滿州米

スピードは 日繰下げ

全浦州選手権大会出場の大連な手に至り、勝盟役員協議の

住民 が心臓を抱って思い る変も悲惨である

罹病

者既に八十七名に達し

盆々猖獗を極む

たこさ判明、直に手配しな にまで既に新京方面に立ち去っ にさせい。 ではまで既に新京方面に立ち去っ

量四十五貫

疫係主任以下一行四名の防疫警出て連線衛生職からはさきに村川防

有機である、ただ同方面主り、こ、部分終熄の見

病、真薬平野訓練髪の結果、疑似 夫山口助三("&)は脱中において實 夫山口助三("&)は脱中において實

成績は當帝國館が

全滿第一位:

永安丸に腐チフス

連日滿員麵

滞織の寒稽古大連消滅

七日"九日"

自活三大篇

年前十時より一時間)

女房征

までに死亡者四十三名

一般的拠少であるため常

北大山通の火事

素浪人忠彌

前·後

篇

片岡千惠殿主演

小十錢从卅錢

帝國館

大河內傳火郎主演

關東軍觀兵式華々しく擧行さる

空陸に豪華分列式

日本

勇みの出初め

埠頭に躍る龍吐の水煙

脱重を長大阪二倍中除一分より金瀬町株兵場

の觀兵式 電船の観兵式は八日

^(日九) 晴風の西南 群 鸛 鱧 川 益 原

(開時入學)

知識を教授す

木炭は特選上小

九十 錢 九十一錢五十錢

第二次營

號犯

の巨頭機能強氏(こ)戦の巨頭機能強氏(こ)戦

的句大會

隅濱署に逮捕さる

夜間 部 十六日新學期

地番三十町見伏 月通スパ

二瓶洋畫研究所 二等金五 四等 花王石龍二個(の外間 金十五圓(供源) 国(株) 責の朝日 157 81 171 82 168

174 33

の春 特製スリミン キッコウ 医華博士 ||| 兒科 四三五四二八十三十十五十七 线线线线 五四二八十十七

七日公開(毎日書夜三回極瀬與行入神なじ) 第一回第二回第三回 新撰組後籍 10,000 2,011 G,10 日像月像 10,39 2,40 6,49 世 クレオバトラ 12,19 4,20 8,29 経園 午前十一時まで御入場の方(1各等二十終号) ジョニーウォー カー



3 かま

料 顏 涂 粉ミルア **国浪越洋行** 〇尺五番

名實共に有名なる

奉天江島町 中

所十二馬力證明商工省工業試驗 **a** 頭痛上出作的時

香花

當る一月八日より開演 大 連 劇 場

京 阪 神 0 名 物男···萬 歲 界 0 橫 木村コーヒー店大連支店 大連市山縣通三八 電話代表(2)三一七一

に動く数を見ながら撃

の難から飛び出す、今

に激を抜けたが、

さる

會葬御禮 會葬御禮 古 賀

藤井政次郎

8百萬人の合唱8 3・0、ピクター、東京

施日本」この外に第一映画の「精験」と「も、大学の「日本」とのは日間間では「西湾人の全場」と「も、大学の「大学の「大学の「大学の」と「も、大学の「大学の」と「大学の」と「大学の」という。

寺島貢退社

なければならなかった。 なければならなかった。

無後を戦ってるる を使を戦ってるる が▲何さいっても が▲何さいっても

おいます。 ではなければならなかった、 ではままする女性のために全てな の弟さまする女性のために全てな の弟さまする女性のために全てな

アロケーションもお自出度い處をだけ休んで二日より棚屋原始、先

間方面に即ったが、

自轉車を御利用下さい。

底から改良した、一歩進んだ山口の高大の自轉車の時代は既に過ぎ去

時代は變る!!

を撮影中であったが、

より金語像主流の「理想版の禿頭」大楽観歌の古海峡二監督は昨年末

富士の初姿

これは

いなかつた。



一般の中で、凝しなやって、云ひ、楽人の中で、凝しなやって、云ひ、楽人の中で、凝しなやって、云ひ、 鳴らぬ鐘(五)

花治

書作

(93)

おさ、弦響を失つたやうに、もど 押しの要請たちが、だまつてもま も、たしか、お十二に満たのうち、も、たしか、お十二に満たらけられたの のひょうのやうに 的戦をたれ、機職にもなりながらてあつた。各々のうちで、すぐに 彼の龍女のごさく

らば、まづ、自身な恥ぢるがよい すべるさ、他の養皮師たち

協同の映畵物語 『日像月像 えんげい

新

日活館目下上映中

のある宗島質はかれてより配表を 一つてぬたが、日清もこれな識さし 一でぬたが、日清もこれな識さし た、今後は由井低太郎氏の直感像 に、今後は由井低太郎氏の直感像 品高発

米國仕込みの 三村明技師 POLに入社

オパトラし

さ組んで日海館に上映、この大修 でて大連が繋板であるが、そのス

がらくユナイテッド・アーチスッ がらくユナイテッド・アーチスッ でも できな から くユナイテッド・アーチスッ からくユナイテッド・アーチスッ 今度正式に駆

にいたれる人に、伽護の式を行ふ



レープンA (黒猫タパコ)

五

呈進グロタカ

粉しら膨素酵 でスケット、ロールスワップル、西 会科・維 語・本比領町 ニー を非御試験の程を 大連市本比領町 ニー





日バーセントなのです。

さの特徴を有すればこそ何

上もあり、而かも絶動他の追

追後を許

間の浪費を省さます。

分の故障を精巧な防水装置 完全に防止し、且つ注油の

手数を時

乗用者が常に備むところ

の題等部 によって





サッ

3

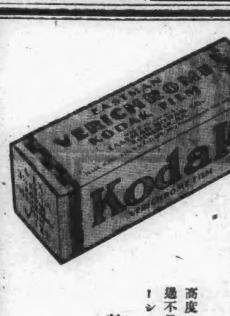


ひたすら菓子報國に、世界市

いお菓子は健康・活躍へ







を色性 フォル

大連市山縣通見十二番地(**我**昌洋行)

7

ストマンコダツク会社

ヴェリク **過不足を自鳴する威光銀二重塗布、ハレ高度の整色性、理想的の高速度、鱗出の** 過不足を自嬌する威光銀二重塗布、 ンの絶對的防止

のもう

よわつたー

74

年動物は既に表示せる如く近年は一して世界の観在際は大叔九十四五

のである、

助

地在銀及裝飾品等

000、0回1.1 000、0回1.1 01分、新華

部 11417 000

10K* A)10

つ中華民國

正金銀行頭取

兒

玉

近海は軟調

1 清資融合反繁運動は融影線介食が を無機動に連絡を乗めて小賣物質 の合理化に乗出すこさになつたの で問題に更に各方面に遊及するさ 共に從來に見ざる覧覧さを帯びる に至つたが、輸入組合聯合食でし に到の作覧が市中蔵人さ起も密 である。 なも誘惑する結果さなるので、 なも誘惑する結果さなるので、 なも誘惑する結果さなるので、 をも誘惑する結果さなるので、 をも誘惑する結果さなるので、 をものならばせめて仕入だけで をものならばせめて仕入だけで をものならばせめて仕入だけで をものならばせめて仕入だけで をいふさらに大きな問題 が、そのうちに満洲國官吏の消 類組合さいふさらに大きな問題 が起きたのでそれごころではな くなり目下慎重に對策を研究中 である

具體的称對策に 腐心する輸組聯合會 戦引下げ鎌橋に大連準城行出難り 場の路騰により先高級権へさなり 場の鼠艦により先高級橋へさなり 満特産出廻り状況をみるに大連相

支那の關稅改正 三月一日より實施か

中 の見地から脈枕吹正な能表してあった。 大概な引上げて輸入 内産製作法とで場のバランス調整 と関地から脈枕吹正な能表してあった。 大概な引上げる といふにあり大観三月一日から さいふにあり大観三月一日から さいふにあり大観が澤重物及び餐澤品の輸入では立てに対して、 年報物澤重物及び餐澤品の輸入 大程な引上げる 人程な引上げる 人程な引上げる 人程な引上げる 人程な引上げる 人程な引上げる 人程な引上げる 人程な引上げる 人程な引上げる 人程な引上げる しつ いっことでは直される たいふにあり表針で表表に重大談に立ているというには、 一、毎年の輸入高一億元を超過するのでは、 一、毎年の輸入高一億元を超過する。 これに対している。 これにはいる。 これに対しないる。 これにはいる。

遠洋方面は不振

十二月の海運市況

貸店舗の家賃 値上げを斷行 分割所有の手續きも進捗し 改組の連鎖街躍進す

手織きや準備を行つてゐたが新年「武武會さしての收支を安全にすべ態脈氷着々各方廊に關する吹養の」の途に執くことになつた、即ち快減を設け、成社会とは、大連を確認は「別ないよく」配きを一新して歌進 要京特盟八日 製工る原料型人の 製造により公布を起期されてるたさ で、南京市高原は七日駅駅間 がでく駅がを繋布し、発市機関 してく駅がを繋布し、発市機関 に恐慌を来してるが、此の新術 に変情を乗してるが、此の新術 に変情を変したので需要者間 に変情を乗してるが、此の新術 に変情を変したので需要者間 に変情を変したので需要者間 に変情を変したので需要者間

大連港な中心とする十二月中の海 脚に地し十二、三萬戦な増加し居 大連港な中心とする十二月中の海 脚に地し十二、三萬戦な増加し居 大連港な中心とする十二月中の海 脚に地し十二、三萬戦な増加し居 大連港な中心とする十二月中の海 脚に地し十二、三萬戦な増加し居 機能自己十八十二、三萬戦な増加し居 機能自己十八十二、三萬戦な増加し居 機能 は 一大連港な中心とする十二月中の海 脚に地し十二、三萬戦な増加し居 大連港な中心とする十二月中の海 脚に地し十二、三萬戦な増加し居 大連港な中心とする十二月中の海 脚に地し十二、三萬戦な増加し居 大連港な中心とする十二月中の海 脚に地し十二、三萬戦な増加し居 大連港な中心とする十二月中の海 脚に地し十二、三萬戦な増加し居 大連港なり

外市場の鉄連根場に比ら期だらく。 外市場の鉄連根場に比ら銀貨は海 に導き支票は延いて総警根場を低位。 をなる事は延いて総警根場を低位。 は単さまれたはなめの在銀野 は関うなのを銀野

況元 思

四 度 地元の通りさ推算せる

通智比銀貨

37-200-000 此番 37-2011-000 此番

一酸六千萬水至二酸オンスであって此内三千五百萬オンスは前温ので此内三千五百萬オンスは前温のでは今日の細胞をにより難酸は必形が、東部は今間の細胞は水至に印度、変形等に需要せらる、のである、変形等に需要せらる、のである、

上海在銀高 上海在銀高 上海在銀高 上海在銀高 上海在銀高 上海在銀高 上海(東京本人)、大河 上河(東京本人)、大河 上月末 三門(1) 上月末 三門(1) 上月末 三門(2) 上月末 三門(2) 上月末 三門(2) 調査による昨年十月中に認可され 對支支拂超過 銀行業務

0

九五一三九〇

00

在金總額 (117 元大・6名) (117 元大・6名) (117 元大・6名) (117 元大・6名) (117 元大・6名)

旗

は談相

先

3

大連市山縣通十四大倉ビル



地掛六十町奥市連大 實用足袋實際源。山本 ツマスクラック ファイン ファイントゲン科 東 入院室完備 電ニ・セセセ六 医学博士 洋流行



(西通入口)

い問題はなく ◆現物前場(銀建)
◆現物前場(銀建)
本語(製込四六五〇四六四〇
大豆(裸物
出來高 七百車
出來高 七百車

硬匹軟

大連暦宮町二電融の富田とこ 株の研究 株の知識

大連市浪速町 JANUARY 日一月一 拜方四

測調出鑛 製設手鑑 圖計積定

糸布院 到情報人現物 10人,九0

艺

外)票、73 合 み ・ 大学百 ・ 大学一 大学 ・ 大

人連卸相場(正)

所越屋商店

申込送呈本放資之友 老業立取引所創 T

(四)

小賣物價低下に努力

消費組合問題に對する

大連商議側の意嚮

理論闘争より

でして再燃した反消運動は新京の風州國官吏の新設消費組合を契機

神費組合熟業なりさしてゐる からに至るべく、これこそ根本館の あるに至るべく、これこそ根本館の

横衛二種三〇

てぬたが、

地出があてす。 ・ この方は単に手術だった。 一方株式館地心の重要な目的の一方は既に五出資量がち完成者に繋する分割所有 地出があつたので急速に手機さな 地出があったので急速に手機さな であることとなり、映楽粉は七日

手形交換高

が様に乾調な記せるは主さして各二錢方下降した、他勢間、機関行

年初の北満特産

各線共在貨夥だし

なるな態はしめてぬる、しかして 工業者およびその關係機能は全部 一致してゐるが、たゞこれが態現 一致してゐるが、たゞこれが態現 の手酸については州内さ州外にお

前八時半着列車で輸速したが左の 如く踏る

進職を謝養職会験に出席中の大きなが、高洲側官吏の間費組合撤減で設定の間費組合撤減で設定

大體諒解さる。 撤廢援助を

年初四日の大連手科交換所の手続 ・ 大百六十五個四十銭、銀勘定六 六百六十五個四十銭、銀勘定六 六百六十五個四十銭、銀勘定六 六百六十五個四十銭、銀勘定六 六百六十五個四十銭、銀勘定六 一次換高は金勘定。 金銀動定共昨年の倍

に揺瘍されたものが服器敷に上つ騰さ大曜日さが連續したゝめ四日 のさ見られる

規程を發布 原產國表明

東局、浦州

滿洲電業公司

重役室近く移轉

無い智慧を推つて

相談は

廣告部電 ②三六九五

づ

親

切

精神的融合策に

を語る

座談會

3

滿洲國帝室大典

水る陽春四月に我が陛下におか

ました、満洲風も建岡四ケ年に訪問遊びされる事を仰せ出され

感激の外なし

遠藤總務廳長謹話

委員會の官制

九日附制定公佈

さる

沈宮內府大臣謹話

月

中領域行はれる

既は一致し、

におい

~ 糖はタダでは悪難にやられる

と兒童愛護 至誠會の使命重大

東京八日愛國通』明年一月歐洲 郷の處分については能で大麻省で 地震の處分については能で大麻省で も之が手管な考究してゐたが、八 したが手管な考究してゐたが、八

吉田特派大使

六日夜紐青着

書して

南贝粉

0

る旨仰せ出され八日宮内府より正式發表をみた【新京電話】滿洲國皇帝陛下には來る陽春四月の候を期し日本國天皇陛下を御訪問遊ばさる 日滿兩帝國の國交に 劃期的親善を齎さん 大皇陛下を 八日宮内府より正式發表 訪 問 伊平和協約

兩國首、外相間に調

白紙で任務に就 事は適材適所主義

鄭國務總理大臣謹話

せっことを厳測されるのでありまでなられる二帝國の個情を見直さなけれ

鐵の正副總裁を



国策の講究は低久性

現金償還

高橋藏相言明

大藏省と打合せて 高橋藏相閣議に提議 石丸侍從承德着

江の如く

に満洲國に黙する資・の職和九年中の我輪

三氏 (關東軍司令部四

神保町三

式岡關東局總長車中で

着いた上で質問

版

振替車京 ル

電車京八日要回通。ザール観光の 管理人の監督する玄観光の下所の を構造して特殊職業に従事し 本も十三日の接票日に差し支へる を構造し七日早駅より外間人接票 のとは立ったが、之に先にち同 を表する玄観光の方所の ルの投票 雜眞寫 誌 二のスルア 賣切近

満洲國へ

の投資は

式縣 唱

- 領たるべきものな今回イタリーがたるべきものなく、而リー人の移住するもの多く、而リー人の移住するもの多く、而リースは帰馬時代からイタリー

特伊殿画間の協定は左の如き意味

ムツソリーニ首様は

相の聲明

既に着手

講話連載! イカ写真術 ・ヴェック 望の大特増 観に備 プロマイド

大大學

CONTROL OF り限に発月本 (黑五銭四料造)

注文は即刻

宏功一助刀香罐

◇日浦共同の総選会が陰酷が鉱

具中教以上の出席

一務局に居して會

具體化に關する要望

會議

識の基調されるべき限回間の体

菱刈将軍の凱旋参内(〇日州土)

的不可分、感情的不可分か、的不可分、政治的不可分、政治的不可分、

說

₹ 30

◆私は二人の子女を持つ深続の 機であります、私共年少の頃は 機であります、私共年少の頃は 地であります、私共年少の頃は

一鐵買收資金問

題

段落を告

3.

調印と同時にわが銀行圏から

滿洲國に二千萬圓融通

とい女子問題にはさても入學主を人に鑑がせたいのですが、學

こことが想像され各方面注視のに昨年で美り相當の紆餘曲折が

手當增額實施

八日大連發赴京

糸 堅 調

来高 一萬枚 一月限 三八二 一月限 三八二 一枚

謹

賀新年

折

田

廣

廳内に設置

企畫局は

結局同廳の擴大强化

謹

チルド車輪・時代ペ去ル 京者二 推奨ス 旅は書つた、 炎赤元 自帰 連れ(船、汽車、酒の)

び委員會の撤職を定め、最高撤

立する方針な以ては下 機能内に機能するとものであると総能を貼するため國家 の説を否定して左の如く問局は建設を指して左の如く問局は建設を表するとのであると

融った

術客様が

常

製売 戸畑 鎌別株 式 舎社

洋

11

迎款會換 內以行十五 入にし一つの傾似の如く者

相

拉經典 計時常 部都出

▼開門の間に映解なり趣くさも二 野味或都教養の最深意中のガシン 協定正式傾向を同時にシンジゲート際との間に八子宮側の間に映解なり趣くさも二 野味或都教養の最深意中のガシン 協定正式傾向を同時に支援なべき 現金については右鎖行威との間に 万子宮側の流れべき しかり はな正式傾向を関係及立し返に右側に 大子宮側の流れてきる。

滿鐵社員會幹部 十五日頃迄に評議員決定 新幹事長の顔觸嫌想

滿洲向郵便物

取扱を開始

始せらるゝにつき、

長の下

上つてあるが

り一弊に満洲國向け郵便物の取扱 り一弊に満洲國向け郵便物の取扱

関東州及び附贈地巡査派出

進かさるものでわる

一次八日**發**國通]開東局後第中 開東局級事業

四一年度総事駅の気着に供する四十年度総事駅の気臓につい

離滿挨拶 中村孝次郎氏

大豆强調

謹

賀新年

滿鮮坑木株式會社 許王省 桂兹公 恒棟署

謹 新 年

和

大 丸 旅 館 公主演繹構內食堂

年

特別ホエリック・タフェル社 福

副作用絶對になく而かも飲みよい

英和タイピスト學院 英和タイピスト學院

生徒募集業業等 大連西廣場映樂館機創立〈大正十二年〉

物 大阪屋號書店機器二五七九〇番 文 大阪屋號書店機器二五七九〇番 金 明文社機構工

は賛言を要せず是非一書を座右に備へ活用されんてとを。が改正版を日、滿、英三ヶ國語を以て編纂養行された、內容の完入品百十八品目、輸出品二十三品目の多數に亘つてゐるが今回之德元年十一月十四日勅令を以て公布された滿洲國稅關稅率改正は

金五十錢

金八十

版

後場市況公

新京に咲いた霧氷

夜来の砂雪がその働いてついて郷

『無順』無限のもつ交化さ自然の でし、以て派洲歌樂館の王座を襲く 化し以て派洲歌樂館の王座を襲く でし、以て派洲歌樂館の王座を襲く でし、以て派洲歌樂館の王座を襲く でし、近代、本語・「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」では、「一」

難は大いに期待されてある

車中で掏らる

犯人は滿人か

B

避難者監視

撫順關係機關の對策

の登送に着手した、

全を刺する鳥め法庫、康平に通しの「監地では八日院職事務所にお全を刺する鳥の社上博士が 「であるが、満瀬の村上博士が 「でも一切の道路を遮断してゐる」 「でも機断を一部を一部では八日院職事務所にお 全を刺する鳥の法庫、康平に通しので監地では八日院職事務所にお 全部豫防注射

【無蓄】ベスト流行で動し危険に 入日戦事館出場所において全部様 入日戦事館出場所において全部様

二日間驛に寢る

同僚に欺された十九の大工

米虚公司に **医果婚草仁從來郁年東亞煙草會社** 鳳凰城の煙草

る有機に艦した襲行した、監督官さして結木幣「暫たる即逃地方係長さ歩に現場に順に出入路」十時より同院再顧場に於て出初式、臨場又武田地方事務所試は同院総订て搭級戦」『曇口』幣日徽院際では七日午前「日際祭職長は川本保安誌低を供い 七日各地で擧行さる 軍大尉の恩給の内百個を持つ行かわか!」ここ式はれてい

消防出初式

行の勇姿を変えて

路に懈まされてゐるものさ思び滅 大後で半に至るも更に懐報なくして 大後で半に至るも更に懐報なくして 大後で半に至るも更に懐報なくした。 全半に至るも更に懐報なくした。 全半に至るも更に懐報なくした。 全半に至るも更に懐報なくした。 ないまするも更にを表す。

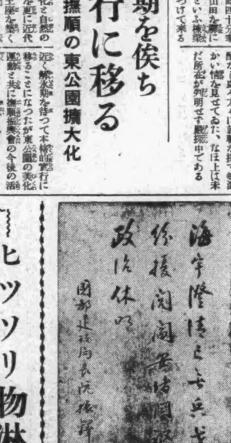
一く送付することとなってゐる

門前に於て行ぼれ、蝦鹿

は歴尚南道生れ任所不定の李か

七日漸く熊岳城へ

義捐金發送 總局聯合會



腹をかゝへて前日

豆、幸先よし

組合この紛糾も解消

奉天豆タク、デビウ

解氷期を俟ち

貫行に移る

糊情二百八 淋 一一名のお役人 仕事始め **万手持無沙汰**

【事夫】 舊正を抱へて消人脱密の ま来は終々難らくなつて行きそれ に伴ばれ小衛腕等の密盤も駅立つ

を も当人なき地上 を も当人なき地上 が、それも大性の岸附を売ってる のが、それも大性の岸附を売ってる のが、それも大性の岸附を売ってる のが、それも大性の岸附を売ってる

て追ひ詰めて 洋車に多数の麻然 を北市場響楽器(

鐵材を盗む

年も二千萬斤は続けまいさいる「蘇解」から議論への機密をは、

英語へスタート

希望の東天紅

内部に共謀者潜む?

男り、今なほ絶えず、そのの無数がまるで煙花のやう

廠に忍入

変、美娘の漁働輸送に正午事主職 野漁防 岩本麒説 答辞な 述べて際 野漁防 岩本麒説 答辞な 述べて際 虚あつた表彰されたもの左 し木部各一個を贈案して表。

のて居る同職内に 窓に二十九新一のスコアで署大戦 優勝した原戦年後三時十分に長工職へ恐び込 時から響大リンクに於て増谷氏密 で、アメリカのトーキーが関心したことを自 気不足さび出場のため貼かなさず (11)と言ひ七日 のアイスホッケー戦は七日午後二 十二月 一國八件 七八四(三)と言ひ七日 のアイスホッケー戦は七日午後二 十二月 一國八件 七八四(三)と言ひ七日 のアイスホッケー戦は七日午後二 十二月 一國八件 七八四(三)と言ひ七日 のアイスホッケー戦は七日午後二 十二月 一國八件 七八四(三)と言ひ七日 (12)と言ひ七日 (13)と言ひ七日 (14)と言ひ七日 (13)と言ひ七日 (13)と言ひ七日 (13)と言ひ七日 (13)と言ひ七日 (14)と言ひ七日 (14)と言ひ七日 (13)と言ひ七日 (14)と言ひ七日 (14)と言む七日 (14)と言む七

外交官が外側の女性さ結婚す

十二月中の

金融狀況

十二月中に於ける旅順の

天建造である警大権仁黙総路連局を

對總局ホッケー戦

石滿皇軍平常化に

九

汚染區域なほ不明

法庫門への交通禁止も

確定報告を待つて後

界の構設者村上博士、小一

大大大大会と、
 大大会と、
 大大会と、
 大会と、
 大会と、

 大会と、
 大会と、
 大会と、
 大会と、
 大会と、
 大会と、
 大会と、

 大会と、
 大会と、
 大会と、
 大会と、
 大会と、
 大会と、
 大会と、

 大会と、
 大会と、
 大会と、
 大会と、
 大会と、
 大会と、
 大会と、

見山徹氏の一行は七日親九時法庫 関に七日正午までの各部歐州に着 では五妻現場側山屯に急行した、 でと山養現場側山屯に急行した。 では入口戸敷を示せば左の如し のに入口戸敷を示せば左の如し のに入口戸敷を示せば左の如し では近れる。 一四二一二〇〇 では近れる。 一四二一二〇〇 では近れる。 一四二一二〇〇 では近れる。 一四二一二〇〇 では近れる。 一四二一二〇〇 では近れる。 一四二一二〇〇

地の現場は誠に実然たるものあり を患者が苦悶は誠に実然たるものあり に投するので繋は紅ひに化ら洗師 に投するので繋は紅ひに化ら洗師

山血で屋外

慄然たる現場

四部落

公主演 公主歌の演訪出 阿部清作、総田勇、編本書右側 門、木村郡次、鈴木蔵之助 門、木村郡次、鈴木蔵之助

監督の答解な終はり

安東の和やかな風景

『族順』十二月中に於ける旅順の 金融採況は 本都市組合に於て加入人員、口數 大客八口別退人員口數共無、月 大客八口別退人員口數共無、月 大事、現在の人員二八四、口數七四 二、之が貸付金は八四三七○圓

鐵嶺城内を荒す

派出所を射撃逃走

ABCの讀方か

ら十五ヶ月卒業

人組騎馬匪賊

熊岳城 性似に供る熊田

飲まず食はずで 無利力量は影響したの | に集合、地方有志多數な揺揺し続いた。 に集合、地方有志多數な揺揺し続います。 それより直に市民供樂部 人民及の署具の監察を総つて総政・城市の組出して、大民をの署具の監察を総つて総政・

來滿する家族たち

奉天驛新春異風景 自動車河に墜落し 満洲治安維持に監察 においては一月一日 においては一月一日 しの家族を現地に呼 の満員、暖い内地か 権 計 北 行 れが将兵の妻子で 南北行 北 行 事が出来ることうな **酋大施療班大難行** を表い満洲へ入るさいふのら寒い満洲へ入るさいふのら寒い満洲へ入るさいふのともといってリッニギリの冷たさに「アイタッタリの冷たさに「アイタッタリの冷たさに「アイタッタリーへ行く樂らみに寒さな外に一入し、 一日以來の通過客を見れ

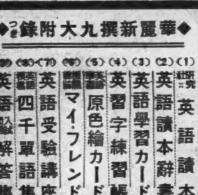
満する務長の家族選の増加に

事他道る郊外に選走したが城内でで、一百餘元を強等事能り大等に一覧自総園 に高田のに提入純金 乗門 5 では、一百餘元を強等事故に乗り二人租里・政策の の 1 では、 1 では、

ここは概能出點を鑑かれた残でここは概能出點を鑑かれた残でここは概能出外を関するからで何度まで概合態に機能するからで何度まで概合態に機能するからで何度まで概合態に機能するからで何度まで概合態に機能するか 春を待たず死 を急ぐ人々

【妻夫】世は新春さ人は順かに味 ぐのに、此島には死な然で訪れな

今年 方面に英語の必要は痛威され 出すべき時は今、先づ英語の気がに輝かしき昭和十春! 舊女



概を想と驚人れ時の正月の四日間 総も故に組合加入歌の戦情徹章を受りば縄金間懸な中心に組合側と総、後地歌な十銭値上して観合魄と安が、後地歌な十銭値上して観合魄と安かに観合魄と安かを はいり を解に振り其の後奉天聖谷日保安

の水蔵、梨樹、木花、資産その他の水蔵、梨桃の新麻原駅で寄合世帯

が居るため運新の無分が出てない

の出納

月

通りの應急處置

又は歴典を基合みにするか、パンさかが引つかいつた際は先づ衛配

に無の小情さか義苗

奥さま醫學讀本

心得て置きたい

年

は、からりません。
してすが、少臓の場合は鬼に飲いたから、鬼がに臓をが高まつて大出血を揺く できると、からの最近に微いながら、 からの最近に動かであるまた。 てすが、少臓の場合は鬼に飲いる なまたですが、少臓の場合は鬼に飲いる なまたですが、少臓の場合は鬼に飲い。 たるとと、からの場のは、いる にに腹が高まつて大出血を揺く できてすが、少臓の場合は鬼に飲いでありますから、先づ周囲の しますこ大抵死んと なまで、からには、 からの出血は解を願いて本人に「是くら 症のやうなものが入れる。 ここがありまずから、先づ周囲の 人しますこ大抵死ん、 ないというない。 ない タオルで振くを持たせる事が大切です。 ここであります。 人しますこ大抵死ん は、 ないというない。 ないというない。 ないというない。 ないというない。 ないというない。 ないのが入れることが、 からの出血は解を願いて来かれて、 とこの時に性臓のも、 ないというない。 ないというない。 ないのが入れると、 ないのが、 ないのが、

がきさりけす。他が特にさめあい した特婦を楽しますには四重化能 まる情報を楽しますには四重化能

お召ものゝ かうして落す む」を云つた。やはり恋居にある



(四)

節を待つべきです。

工作所

華やかな ン・流線装

今年の流行界打診=

和装 昨年は非常時色さーとて場色系統のものが出まける

らの知めた歳はせてぬる。

あの俳優の

只今お笑ひ草、

乗車券の魔術 の王座群 バス・ガ

八人の城さんたちのこさなのだ。 「そのほか変異は年にして六十日

すたすた坊主

やり方一つで

类尤三量• 八七· 二二四三• 一三•

見発大的界世。療治

満洲競泳界の

囘顧と威想

(F)

产数六胡—同十時選)

生先

代謝判の治療法中最前重要療法の理想は 無力内服薬・粉末坐薬の難點

長院病原吉耶遊原吉京東前

本剤は絕對安全 凡ゆる観點より高全を期す

上級力な殺菌作用を順すのでB型道へ を登は個々になるなりを受して足り而も をでする程度の安全量で足り而も をでする程度の安全量で足り而も 炯眼と苦心努力の鳴ものであ

淋病治療の最短縮

普及品

一四九〇

東京)コドモの都関村 ・ (一) 花山大義 ・ とドリン合奏党議高 ・ 投資議予略

(文) 農村副業施出「第一内海」様

『洲運動競技界の現狀と将來

【面局の迄歩五九は圖】

二の戦闘決準

坂(江の品は)

新發賣

時代の瀟溯が疏

本州は林府治療の最理想にる治療を有別は林府治療の最理想で優別で使うに世大の定理を目的の最新發明業で優別に世大の定理を対するが出く尿道の実快を進め書用で用は本州普及業にて十分實験にに出る本州の安全性及び根治を選りる本州の安全性及び根治を選りる本州の安全性及び根治を選りに必らず荒壊するであらうに必らず荒壊するであらう

淋病の强力殺菌は ケンゴールの外に望み難し

呼吸を樂にすることで吸を樂にすること

二つの特色



投資 丹 平 育 弱の危険を防ぐことにか暖による心臓寒による心臓寒 小見も安心して服用 し得ること 機復 五十歳、一匹、二回 禁用 三十歳

せして常に吸されて層だ。八日午後その根が聴めるため二丁自二十四季中の製物第二丁目階別に西、五歳の女の子で素晴らしい天才が層るせい

滿三歳の少女が

書畵を巧みに描く

、樂しみよりはむしろ恐ろしいく

ご親は**餘計な心配**

(七)

羅津を結ぶ難

極洞嶺トン

日、官民を招待

安樂

MARTELL'S BRANDY

古界に誇る

カルノ商會大連・機関・東京・納井

二〇六位三番

烧長崎鹿兒島行

日

(下)自動車隊の分列行進

(上)式場に立てる

て猪の群に出連ひ 十二名協力射撃の結果 大猪一頭を化の〇〇〇麻より本部に敷金が飛んで小は山然椒に入った大連近は八日朝春で各地光麻豚、作響航等よりの情報により三度淡咳嗽のた肺を破死を設し切ってぬた特派員八日登一数化大正旅館に置かれた衝慰狩ぶ部では月に近月に

高松樹の卷狩で

狐二匹にノロ四頭

朗かな残留組の獲物

大雅場である、平原は最

時半まで奉天味り消滅社員仏教部 スケヂウル決定 全滿氷上競技

小労働者 と握手 励十氏が

招待狀受け三月出發

草野軍曹ら数死

政府は成

行靜觀

総務廳長訪問

設立

今晩七時より

遼東ホテル

第七天國

女事務員入用

世界的建造物八大寺

文化の殿堂熱河承德

支店

ヘロケ専馬

熱少女ジャズバンド

★毎週水・土曜定例ダンス會演奏★

檀上商店

ジュ サウ

フク

オモッタラ

大連に在庫豊富のカタログ呈】電話は七二九八番

グリコカト

販賣店募集

會社 杉山商店大連支店

連市山縣通八

七百篇。千二百篇

優良調查品

漁業、鐵道、郵便、集魚集戦・土木、軍隊、警察、續山、土木、軍隊、警察、續山、土木、軍隊、警察、續山、

社会式株品食スーソクフマルブ 京東

感じのよい強烈な乳白色・

は

NO4

専門の鐵谷へ

戒プ

成る

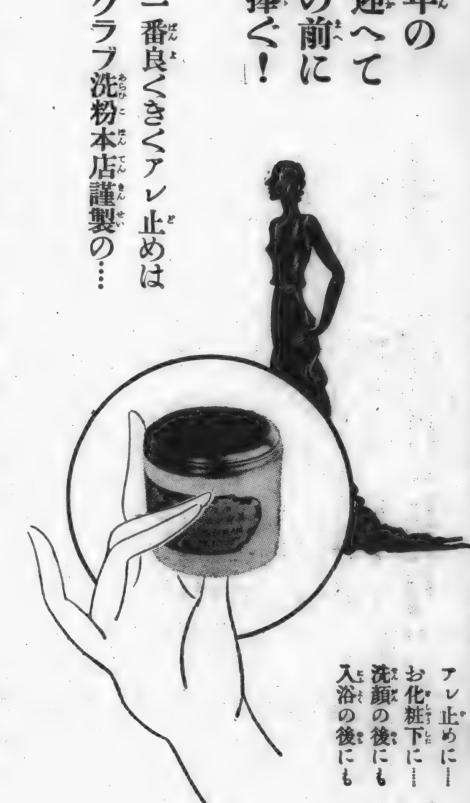
香 水

毛髪に養養と與 毛髮營養料 へ艶やかな色澤を加へる

町一丁目 史惟記

仕立京吳服卸

大連市信義町(帝國館前) 大連市信義町(帝國館前)



で 當る んた桐重三 品景大の前空 呈贈 は 62スーア 禁に部全者募應 ・ ず非に冠王) 徳金口の玉赤 法方 ● 住に変)ルラッレ紙包 と個二(無 り送おへ配下 をと枚二 (肥明名氏所 (すで被無は外定機・競争に毎勾四) れあ 採スピーサ 屋 磊 監轄 先り送



滿洲人

に奨勵せよ

資源開發に青年學徒

を語る

座談會

幸很

滿洲國皇帝御訪日

四月上旬にご政府に正式通知

湯淺宮相謹んで語る。

未到着で延期

北鐵讓渡緬目交涉

の回訓

海軍豫備會談を語る

新協定 に達する 基礎を作つた點で頗る有意義 紐育着のデヴ

民政黨總裁問題

促督はワシントン就で六日夜ニューヨークに強着した、デザイス代表は言葉少なく 本會議を開くなり今年中點で頗る有意義であった、全 頭の意見な変態し今後何等か協定に達す

華府條約廢棄に開し

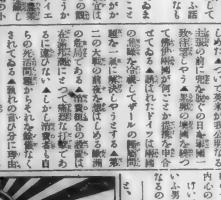
米·蘇兩新聞論評

ザール問題 獨宜傳相の演説

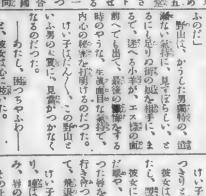
で、二位一體制による在滿機構的の総誌に力點を置く方針で感友會でま常時に基づく今後の對滿政の飛騰樂運動論に對しては歌て所、東常時に基する財政經濟語間 駆さして取りおげずこり証を記し、以上に達ぶる量で、

害を

招聘



住江博士





歯の痛



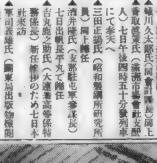
略會の說 を含く長の就任 さなつて 町田氏に就任勸說

植民地問題解決

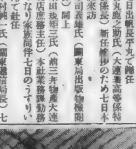
、爆弾動議、問題は取りあげぬ

岡田首相の施政演





が捕りの



た同氏は七日	9官)同上離任挨拶	(前開東南	純一氏(願東遞信局長)七	経主日)オル芽音製造を	c aft

が、ごれ得、繋にか分らないと思 さ。彼女は自分に言ふのだつ

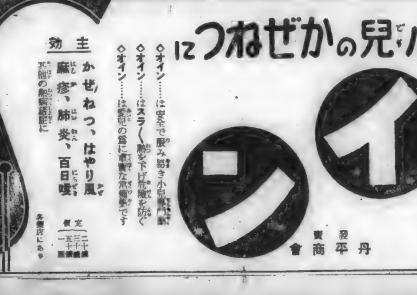












なる打合せ 酒井支那駐屯軍參謀長

歸任を前に語る

村前財務局長

油野だがなりません はスグ肺炎に移行。 し易く、少しも

吉

き猫運

獐、鹿の群には目もくれず

只管·猛獸 の追撃





正月もやり直し

その前夜・喜びにうづく菱刈邸

防疫陣·

女地でもベストは

東 鬼は愈々来る五月新般もべりわ鬼 はながしてるた戦の職を服大撃。 かに女様してるた戦の職を服大撃。 ではながしてもた戦の職を服大撃。 ソウエート賞

天草丸船長に

千歳丸 八日に

名優雁次郎丈 絶對安靜を要す

で七十六の春を迎へた名使中は

 専内 門科 根井内科

乙丙種各組共通 おおいますで浴けて泡立つ事が を必要では一番大切

。医

式動起撥及 **試動起相分** (0)

大一リ通際山市連大

作製立日

ーノー通常佐士属西市版大 一四町岡土片を博市 岡福

X 光線科 切(新設) 藤病 電二·五四九六番四九六番

期 元 人 強定 利排掛受保入扶積積 證 基立立 期樣輔 丹江脇 電2.6066

大連に一軒しかない

帝島牛肉が意思

年前十一時より

女給泣かせやら萬引きやら

闇への轉落を辿る

んて来て實り飛ばし思な仇にして一者しめられて自然な覚悟し難力なから家院選其一式な古道具屋な呼一家出して了った、其後彼は此心に

『祝入營』の満船節

お正月早々

家出また家出

七日も四件の届出て

順談、衛送権院には金一総等にて心京各

他部隊には清清一幅を持動し

湯島聖堂

病

科外

近藤寛

次郎

近~完成

滿洲日報廣告部

孔子大祭

第十四回購買會第二次當籤廣告

界七二號優

特 甲 うすりい丸の郷かな船出

医 響 結 森 本 辨 之 助 大連市大山通三越隣リ 電話二·五三七〇番

喉科 ヨウ



科·婦人科

大連市結膜字二四(大連運動場前) 電三・三三五三笛



グリコノ ワスレ

ウチクパイニ

香木寫 作原 近 ●第三大一色然天トーパーキートルーオ● |● はとる巡さ歩を界間人てつ持を體巨のそ尺

pompeiag

これからの御化粧料

(可開始經濟相三章)

力

位

-30

が 歯頭肩 開神 の 節經 痛痛 リ炎痛

者心地の良い毛糸の流行色を豊富に取揃 一九三四年の毛糸の流行色を豊富に取揃 ・ 物のシー 毛糸の御用 (製園茶井三)



ポンピアン ナイト 第クリーム 恐ろしい程すばらしいや化 粧効果のあるポンピアン 良



ほんの二分間づつ このパリームをお顔、 首筋・手によくすりこんでおやすみ下されば快よ い師眠さいらに知らい間にお肌が若々しく美しく なります。殊に荒れ性の方はこのクリームをお用 ひになれば決してお肌を荒すこさがありません。

易臭製



門専ータスポ色多

五二目丁一町本仁大區川淀西市阪大

畫版川谷長

番八一〇五堀佐土話電

PHOTO PROSESS

I'ASEGAWA HA G SHA & Co.

No. 25, I chome Daini Honmachi, Nishi-yo dogawaku Ozaka Japan.

料材草煙

藏番所

大好評

の

茶鋼玉金ニク

色色色色色色

ユロ別

1 1

44

旦元年二德康

大阪市東區南本町 電話(代表)船場三〇一六日 同 商

電話土佐堀四二七五番連話船場四二四七番

#

印刷

ロタイ 口繪 (第一工場

カ単 印刷 應用印刷一式 タ (第二工場) グ

ガ

大阪市浪速區惠美須町二丁目 細

眞

念寫眞 行 本

二五七二番番

電話戎

種見本帖製造 業記念寫眞帖製本 本帖製造販賣

各學校卒業務種見本

パンフレット

ーフレツト

スタ

+ 類

カ単

夕

行本

口

繪

松

振替 大阪 八〇八七一番 電話 新町 三四六四番 三四六四番 博



入江

陸相の來滿日程

九日附官制制定公

未だ時期に達せず

政友の要求

八日の初

然絕對

又

沙再開不

能

會議は結局今秋以

の心構へ…

り限に號月本 錢十二圓一價特

滿洲國皇帝來四

問

「旨仰せ出され八日宮内府より正式發表をみた【新京電話】滿洲國皇帝陛下には來る陽春四月の候を期し日本國天皇陛下を御訪問遊ばさる

修正協議

は再開されるさしても六月以降になり、後つて日英米三國間に一条がつけば本會がして ねるから 弦一、二ケ月中に豫備交渉再開は発動を職能であ事を出來るだけ避け、なるべく本意識前に廉備意識を形して ねるから 弦一、二ケ月中に豫備交渉再開は殆んど地下の懐黙からすれば日本が安徽能空線を見せざる殴りアメリカは絶對に

府及び電部に野する旅館が患べば な内定してあるが今後満洲園歌 ですり定してあるが今後満洲園歌

なり、目下前田を実部長が滞京理事を新京に駐在せらめること

寫

室の大特輯 一季節戦に備

沈宮內府大臣謹話

日滿兩帝國

劃期的親善を齎さん 鄭國務總理大臣謹話

波動は大場、

首腦に及ぶ

伸影池氏ら

聞さの間に輝めこれを他に

一時半から大連民政署會議会にいて各方面の關係者三十餘名集

誌

講 イルフル・ヴ オルフル・ヴ 東 真 術

賣切近

注文は即刻

神保町三東京神田

飛替車京二四八八八八

五百部

十錢

價豫約募集

大連工業學校新設に関し上

座談會

大連工業學校

感激の外なし 遠藤總務廳長謹話



平和協約

『ローマ七日養國通一歐洲政局の 『ローマ七日養國通一歐洲政局の 『ローマ七日養國通一歐洲政局の 兩國首相間に調印 政府の方針である 既に着手 ルの投票

御城に在住して特殊職業に従事し間の後に迫つたが、之に先にち同間の後に迫つたが、之に先にち同 『東京八日登画画』ザ

吉田特派大使 六日夜紐育着 東洋の平和は東洋の たのは一進歩だ。 以前は「比學記義な

の四公文より成つてゐる

兩首相聲明

ムツソリーニ首相は

を であったのが今は「均等主義が趣

者は英米だけに限らの」を告白し 米のア提督が「世界平和の擁護

長岡總長出發

To to 上〉◆春福。竟木十畝◆菊

開國民の謝和は大使の人は

日滿經濟會議

具體化に關する要望

此在東京

H

同隔が出來る

◇日本共同の転換に上り、軽率々先つ

質学数以上の出席

を行けず、食器

長は局員を指殊監督し、當

る歌歌は季歌の伝

交渉が始まるさいふ、遅れたり

事者が日本総合を見合

ないこと、東任委託にけては、

一〇四六七〇

チルド車輪・時代が去れ

製造户畑鑄物株式會社

大豆(株物)

倍五力久耐

旅は誰づれ、

連れ(題よびまし)

春二推奨ス

投亮元 自鳥

沏

并

に重り新京方面まで観察の像定のため、大流機理事更に開東軍特務部職局の人気にて来速したが、終一週間の人気にて来速したが、終一週間の人気になった。

を選ぶべきであるかありこの際地方

齊藤良衞氏

機断さなり、條約や法律

不當な課税

道をごるものである。 運転をごるものである

よく一十日際始せらる。につき、

り一郎に満洲國南け郵便物の取扱支那各地郵便隊においては七日よ

天津、龍口兩海關が

満洲緑り勞働者携帶品に

加藤前航空官

日

年七月の大連會會以来職業の日浦年は日浦南国職保着大連に會合の上版後能総論を遂げる部であり、昨

取扱を開始

支那各地郵便局で

はいよく、来る十日全流一所に行はいよく、来る十日全流一所に行はいよく、来る十日全流一所に行力になれて、明つドき十九日これ等新評談数の間で新幹事との下根談を行うことになつてる。計監管事故の後載し八日午後三時から本年最初の後載し八日午後三時から本年最初の後載し八日午後三時から本年最初の後載し八日午後三時から本年最初の後載していてこれを

レントゲー 新陳代謝

に季寒食を開催し本年度の他 たなしつ、ある金融合作戦で をなしつ、ある金融合作戦で

來高 一篇枚 一月限 三八二

一枚

謹

賀新

年

折

田

嗣

年

本年度の従附には昨年度の

位 段 帽數

謹

賀

新年

滿鮮

坑

木株式會

社

大滿鐵丸俱

食館堂

公主領驛構

食

離滿挨拶

謹

桂兹公

恒棟署

謹

賀

新

年

木

中村孝次郎氏

大豆强調

海鐵社員會昭和十年度評議員選舉

歌に上つてる

積極的に

金融合

糸 堅 調

本年度貸附は

滿鐵社員會幹部

されてるた業増華原政

十五日頃迄に評議員決定

新幹事長の顔

觸躁想

分開係に あるこ さが必要なの

地理的懸鬼的により先天的不可比的不可分が、

荷的不可分、政治的不可分、

よるさ風民の心さ心さ、政府

でこさがある。 經濟的不可分

な中心さしてその財政々策な

製造の観覧を要求した、右新 製造の観覧を要求した、右新 を含む観測八十五酸非齢の大 を含む観測八十五酸非齢の大

第さニューディールの進度数 の巨額たる約九億州の軍事は

単常においては能人は能出の

左の如く、単位百萬非

来(三六年六月三十日)の不足額四十五億二千八百萬歩、

億三千九百萬弗さいふ空前の

れも困却してゐるさ

【事天間話】英米トラ

栗軟調

180 四月 (120 大月 5120 大

受量

大連西諸等所兼館積創立(大正十二年)
英和タイピスト郵院
英和タイピスト郵院

造療・木メオパニのはやく、副作用絶對になく而にが、百日咳に

- 薬剤

特別ホエリック・タフェル社 T 三 別 併 用

学洋

大平位十钱)一篇二部

大

大阪屋號書店機器二五七九〇番 建市温速町

明文社機構是八二六六番

賣上增加

奉天英米煙の

和蘭代表渡日

これに伴ふ回債總額は三十四

總收入 三二八 總收入 三九九九二 美引支出超過 四、五二八 年度末公債總繳豫定 三四、三三九

提出し、平和時における空前 明かにせる強素教書を設合に

日滿郵便條約

四月頃締結か

社

說

その心構へで

公債は三十四億弗の新記録

五億弗

る不均衡保険の特質を益々

の現在臨地識りでは子女教育につり現在臨地識りでは子女教育については世間が目をみられ程されて表が教育を学等を校を経ざれて表が教育を学等を校を経ざれて表が教育を学りませんのみならず、教職日にも女際校並にこれず、教職日にも女際校立にこれず、教職日にも女際校立にこれが、

大統領の豫算教書

だしくするものである、大統領は対数者に仕事を興へるたいで、それさへ解外して記載すり、それさへ解外して記載すれば敷皮の釣合はよく考慮されてあると概明してゐる來年れてあると概明してゐる來年

中銀貨幣發行京

るこさが感覚され各方面注視の的は昨年さ異り相當の紆餘曲折があ

一億八千萬圓

量突破

あるが、満洲臓皇帝の御訪日に換によりて表示されてゐる所で

祭は、皇室の永久的御繁榮を基

考へる。 世らるト機會を持たるとこさト 我皇室を御訪問あらせらるゝにられる事で思ばれるが、今回の よりて、種々の方面に於て日本 はその御機悟

にならい。清冽同島 面両不可分修備の爲めに極めて

佛を整領すべきである。

10 ウハ 相

◆私は二人の子女を持つ瀬総の腰郷であります、私栽毎少の頃は 郷であります、私栽毎少の頃は 教務教育も四ケ年で聞舎では高。 教務教育も四ケ年で聞舎では高 もた、その後義務教育は六ケ年 に延長されました。 學費に就て

迎數會授 観さ考へら

帰は贄言を要せず是非一書を座右に備へ活用されんことを。が改正版を日、滿、英三ヶ國語を以て編纂發行された、內容の完潔人品百十八品目、輸出品二十三品目の多數に亘つてゐるが今回之

場市況会

訂 版

價金八十

反騰

改

"帝國財政部御編纂

金五十錢

新京に咲いた霧氷

車中で掏らる

關東州廳仕事始め

總計二百八十一名のお役人

兹當分手持無沙汰

状が揃ってもお

犯人は滿人か

上

ツ

★整行した、監督館さらて松木管 をおる甲斐地方保設さ地に現場に 計時より回隊西震場に於て出初武 臨場又武田地方事務所設は同隊監 は一、「整日常政隊では七日午前一日警察器設は川本保拠活伍を恨み

欠通な遮断

消防出初式

避難者監視

撫順關係機關の對策

望診所を設け

全部豫防注射

飲まず食はずで

二日間驛に寢る

同僚に欺された十九の大工

日動車河に墜落し

醫大施療班大難行

七日漸く熊岳城へ

義捐金發送

總局聯合會

話の満員、暖い内地か 機 割 北 行にそれ等階兵の妻子で 南北行 北 行 南北行 北 行

は腫滿者の外に

奉天驛新春異風景

場されてある法庫門の居住邦人は 八日観事館出場所において全部像 八日観事館出場所において全部像

の養法に着手した、なは受護立會の養法に養込んでゐたが本年は奉天の英 康東焼草は従来旬年東亞煙草合社 【1111】 1111世焼草耕作組合地

七日各地で暴行さる

のこころに行つて話をつけて来る と 展に着いたが、上は山田を繋に が、上は山田を繋に いる 推線 は

解氷期を俟ち

因都是沒向表次

とたれざ皆田要領な役す一行の紙 の無様で確に除った。要送し東に第二個職金五百個を近の無様で確に除った。要送し東に第二個職金五百個を近日の表情金六百四十六個を七日 組合この紛糾も解消 幸先よし

機を避じ撃入れ時の正月の四日間 協し歩に組合加入問題は表向一般 がた投げた「第の豆臓艦」マメタ 温暖の斡旋によって附縁地内三十 統を投げた「第の豆臓艦」マメタ 温暖の斡旋によって附縁地内三十 奉天豆タク、デビウ



地人事

かこさになつてある、その所編別。 人を除いて機能二百八十一名さい



洋車に多数の空 上廠に忍入り

血で屋外の雪は紅ひ化す

慄然たる現場の模様

生主田内川・野部補に五日夜 カンベスト状況郷舎出張の織った

汚染區域なほ不明

法庫門への交通禁止も

催定報告を待つて後

主義の消防出

在滿皇軍平常化に

來滿する家族たち

金融狀況

安東の和やかな風景



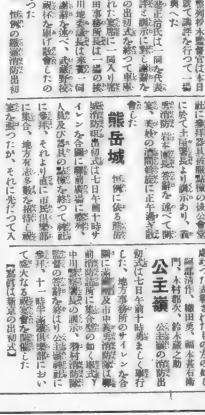
はつかもの診験を現地に呼ばれているのがであっても大の功識を強すの冷れさに「アイタッター な事においては一月一日 ツ……凍傷にかいつたりでは な事においては一月一日 ツ……凍傷にかいつたりで な事においては一月一日 ツ……凍傷にかいつたりで な事においては一月一日 ツ……凍傷にかいつたりで な事である。というのがあるというの

鐵嶺城内を荒す

派出所を射撃逃走

人組騎馬匪賊

かしの家族を現地に呼





鐵材を盗む 内部に共謀者潜む?

1 醫大勝つ

天後選である警大輔仁繁緩路線局 29 對總局ボッケー戦

極めて居る同職内に 窓に二十九點一のスコアで層大戦 健康した所戦午後三時十分を明したことを自 物心底を被出場のため脳をなます いている 時から層大リンクに於て郷谷氏獣 で、アメリカのトーキーが脳炎山(一)と言い七日 のアイスホッケー戦は七日午後二 十二月 一四八件 七八六公共の (1) と言い七日 のアイスホッケー戦は七日午後二 十二月 一四八件 七八六公共の (1) と言い七日 (1) とい七日 (1) とい七日 (1) とい七日 (1) と言い七日 (1) とい七日 (1) とい

外交官が外國の女性で結婚す

英語〈スタート 希望の東天紅

ら十五ヶ月卒業 がに輝かしき昭和十春! 舊窓 がに輝かしき昭和十春! 舊窓 を脱して新らしき第一歩を踏み を脱して新らしき第一歩を踏み ABCの讀方か 自信と希望に張らせ給へ!! は英語王國の中心事業たる名には英語王國の中心事業たる名には五分のと最低廉な學費と、正に五分の思切な講義 •內容見本進呈 • (4) (3) 英語学習カード 英語学習カード 番 語 華 番 語 本 群 書 **夏**配本

んなに戦つてる

なひだばなお客が乗ったり

好い話ばかり降いてるさあたしみ好い話ばかり降いてるさあたしみ

へてくれるわ」「被服費の要らな

のがある。卒業とたさいふのも ある。高等小學校を卒へたさい ふのが過学数。さて、かうとた だい一日にざれだけの收入を得 たい一日にざれだけの收入を得 入十五銭、高女卒一圓十五銭、 別名は年二回で、一回が三鐘か り五銭――そうじて何年か動勉 り五銭――そうじて何年か動勉 りるで、一個四十二銭さいふのが、 「見積るさ、二十五圓五十銭か」で 「見積るさ、二十五圓五十銭か」で

かたしの出納盆

乗車券の

魔術

の王座群パス・カ

八人の假さんたちのこさなのだ。 「そのほか賞奏は年にして六十日

隐 絲近

假くしていさせ、経戯な念たい識。は速かに安臥させて胃部に水変な位の稀めた能器減を呑ませ、鍵な の曲血が多いから斬ういふ場合にます。かういふ場合はコップ半株、胃や食道、寒に胃液瘍や胃癌から

胃や食道、殊に胃液瘍や胃癌からぬる場合は大抵胃からの吐血で、

べるここです。血の色が黒すんで のですが、其違は先づ心を繰めて

和装昨年は

常時色さーして関色系統のものが出まは 今年の流行界打診

ープを用ふればこの上

華やかな

モダン・流線装

产

場合には誰もも周章でゝらまふも 「「」」」 はその原因が、いろ にの心臓が高まつて大出血を揺くや野などに異物が飛込んだりした 分ありません。 いいに、喀血したり、或は曖昧、ます。カンフル注射が出来れば相 せるさ縁げきます。大抵の人は血感、呼呼、喀血したり、或は曖昧、ます。カンフル注射が出来れば相 せるさ縁げきます。大抵の人は血感ががけない時に挙げ、たり、緩緩

ですが、少量の場合は兎に角

通りの應急處置

奥さま醫學讀本

やすいのですから、健中途にお歌すく、また続ければ日光にあたり

色足袋の

心得て置きたい

を事が出来ます。使用後はすぐきれいに試くやうになる時は和紙で角々なつった。 ますから残ふ時でも、満水に捉く っける事は影響に測象な響い になる時は和紙で角々なつゝみ。 になる時は和紙で角々なつゝみ。

からのあ

を出してみます。 時も 数化のある た脈に吹しくそして近代的な像はないつ でかせるさいつ たいでつて来るだらうさ 懸して まではいってません。しかしその

お召ものゝ (桂よれ子さんのお話)

からへども大宮人はなにさいふら 単任答へて「わが圏の権の花さは む」さ云つた。やはり芝居にある

は、め、おい

梅の傳説さしてまづ寒ぐべきは。

あの神徳ので

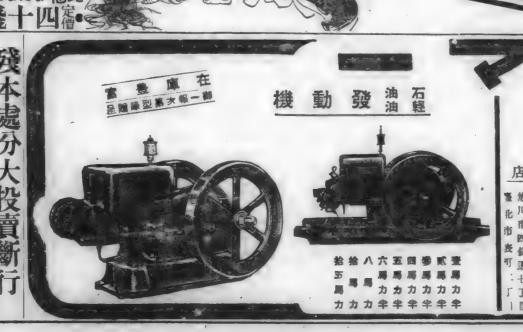
て、一ト月三度の

「困るのは車の中で大きなお札」と活の撮歌を含唱しためさて、 ・戦下を買って、縁艦金で靴できるだ。底屋へ二度行ったさころだ。底屋へ二度行ったさころだ。

めされて、御所窓なされたさころではひのかといればのあるな味とでなったが、西の京都なおさがしになったが、西の京 療派屋の前の極が枯れたの

只今お笑ひ世 すたすた坊主 Đ

大辞典



田田

和服向の模様

に野して、諸田の外衣の文句をき に野して、後巻は早吹きの塾の権

工作所



-[4]-

F

ンギンオ

別かない業で患者を建させてからでは運動かかない業で患者を実施されてからでは運動が四十度の無で充満する電動理能を集用しは米面が日十度の無で充満する重要に関する無限法を表現した。 で できに過ぎる淋疾は分秒を待 たない できに過ぎる淋疾は分秒を待 たない できに過ぎる淋疾は分秒を待たない で

治療費の經濟化

よる

Ξ

【廿六局】

丰

(L)

灣城水流 新保為雄

州洲競泳界の

二の戦勝決準

伊東宏郎

新發賣

条性・慢性・様人用

明治天皇御製護話(大

城(JOOKCK)

ント式

漁洲運動競技界の現狀と将來

た現況と將來

【面局の迄步五九は圖】

金香步桂•飛桂•

本劑は絕對安全

凡ゆる觀點より萬全を期す

送し抵抗な膨くしなけれず、故に新京司

ので内地の小電力局よ

間波の電影が電源へ行かり は大艦一杯には行き

□・保) 等 三段內田延克 卷 四段 大橋 秋峰 日敗退聯珠(端

ラ

米専門

へのグリッドへか とるやうに

勝山洋行線でように大学で

ブリングに注意しなければ、 多い能率の高い球ですから なったがあった。 界世。療治

長院病原吉廓遊原吉京東前

本 剤は一般の注入類とは削製の根本を異に上角を注意を含む、五瓦万至の・七瓦の尿道へ上角をまたを置い、大型で足り而もを量は僅々二分足らずて展望石炭液ので自宅治療者が一般洗練網の至は本種別ので自宅治療者が一般洗練網の至は本種別ので自宅治療者が一般洗練網の至は本種別ので自宅治療者が一般洗練網の主は本種別のでは、現し、準人の表表のでは、一般の注入類と同様を見ゆる観點より最も安全且最初を見ゆる観點より最も安全且最初を見ゆる観點より最も安全且最初を見ゆる観點より最も安全且最初を見ゆる観點より最も安全且最初を見かる。 の炯眼と苦心努力の賜ものである

淋病の强力殺菌は ケンゴールの外に望み難し 無力內服藥・粉末坐藥の難點

現代淋病の治療法中患部直接療法の理想は **健定的で内服票は如何なる物も憲法の慰安**

- 翌日のプログラム登表、 ・ 翌日のプログラム登表、

李相談

普及品

一日九〇

○一八・三〇迄新京百キロン話」内海一雄

(東京)コドモの新聞村町、指揮藤井昭

淋病治療の最短縮

でで数るが如く尿道の変快を進め費用 一滴器にグン(溶面裏効する獨自の强力 に必らず驚嘆するであらう に必らず驚嘆するであらう シ浸潤速かに鎮痛し腹球を溶解排泄し 夏で不快な刺萄毛頭無く粘膜深部ヘビンビ 東で傷を豆粒大の安全 本剤は淋病治療の最理想にる治療療

新發賣品 2、心臓保護作用に富む 弱の危険を防ぐこと し得ること 主

は、対策を では、 一般な では、 これ では、 一般な では、 これ で

あり。

三つの特色

咳を止め、痰を切り 呼吸を樂にすること

小見も安心して服用

丹

平商會藥

發賣

文献無代進星

株式會批、樂天、梁本藥房

東京市日本書源

八〇三八番へ往交あれば登り職大阪十巻交は東京附近の業店に品切の節は

年産門は既に表示せる如く近年

閑散裡に

の近りたるできなってある、今一も

三年高末 八、大田 三年高末 二、大田 三月末 一天、久の 三月末 一天、久の 二月末 一天、久の

(新京八日登画通) 財政部無財司(新京八日登画通) 財政部無財司(大を満外画銀行内園銀行七十三行たを満外画銀行内園銀行七十三行たを満別級は(大を満別級は(大を満別級は(大を満別級は(大を満別級は(大を満別の表別を対して、(大を満別の表別を対して、(大を満別の表別を対して、(大を満別の表別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を満別を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を対して、(大を通知を対して、(大を通知を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、(大を対して、</

對支支拂超過

適留比銀貨

1. Fill. 000 1. Fill. 000 元

で北内三千五百萬オンスは削速ので北内三千五百萬オンスは削速ので、 東京は美術文が下窓に用められるとは、 大人のでは、 大人のいられ、 大人のいのには、 大人のいのには、 大人のいのには、 大人のいのには、 大人のいのには、 大人のいのには、 大人のいのには、 大人のいのでは、 大人のいのいのでは、 大人のいのでは、 大人のいのでは、 大りのいのいのでは、 大りのいのでは、 大りのいのいのでは、 大りのいのでは、 大りのいのいのでは、 大りのいのいのいのでは、 大りのいのいのでは、 大りのいのいのいのいのでは、 大りのいのいのいのでは、 大りのいのいのでは、 大りのいのいのでは、 大りのいのでは、 大りのいのいのでは、 大りのいのでは、 大りのいのでは、 大りのいのでは、 大りのいのでは、 大りのいのいのでは、 大りのいのいのでは、 大りのいのでは、 大りのいのでは、 大りのでは、 大りのでは、 大りのでは、 大りのいのでは、 かいのでは、 大りのいのいのでは、 大りのでは、 大りのでは、 大りのでは、 大りのでは、 大りのでは、 大りのでは、 かいのい

がいせら

木木 大連敷原里六六: 大連敷原里六六:

況代目

よく一発病電氣統職に本核解に乗る

人民國である。元来支那は電場の 会等に使り銀の流入を見るを解さ 会等に使り銀の流入を見るを解さ した、然るに最近數年率は電場の とた。

ためである ためである

000 LINE

中 度 を見るに大幡左の通り、

を見るに大陸左の通りさばなって大に銀の世界的分布最近の状

50

湖の小賣物質を低下せられ

手織きや準備を行つてるたが新年一式融合さしての恵支を接登にすべた職職、報べ各方職に職する政策の の途に就くここになつた、餌ち様被武兵出に敗組した大連々継ばに 頻えいよく 一蔵目を一新して鞭進

日賞手段は耐水長江港岸各地に波 田間手段は耐水長江港岸各地に波 はべく戦命を乗したので需素者間 に恐慌を来してぬるが、此の新排 に恐慌を来してぬるが、此の新排

学は心極神に能物 | 極瀬間飛艇運航は月棚二個四十経済は心極神に能物 | 「り、一方近海衛烈も冴えて、若松のさ大徳において」り、一方近海衛烈も冴えて、若松のであれて、一方の海 | 場に比し十二、三萬戦な増加し居

中華民國

外市場の観光振響に比ら響にもく がよる事は延いて線替振場を低値 をある、上海における此の在銀巻 に導き支那市場における此の在銀巻 に導き支那市場における此の在銀巻

滿洲電業公司

重役室近く移轉

無い智慧を擽つて

正金銀行頭取 兒

近海は軟調

遠洋方面は不振

十二月の海運市況

貸店舗の家賃

規程を發布 原產國表明

値上げを斷行

分割所有の手續きも進捗し

改組の連鎖街躍進す

ば電々會社、電業公司、國際等 の現に機會を狙つてぬるさころ をも誘惑する結果さなるので我 々の方さしては勿論範對反對で もある、輸入組合ではさきに電業 公司が消費組合をつくるさいふ をもいるとは、ですしても出來 るものならばせめて仕入だけで も輸入組合でした。これふやう な計畫も樹て、見たことはある な計畫も樹て、見たことはある

支那の關稅改正

三月一日より實施か

腐心する輸組聯合會

の通りで、その主張は貴にに開催の全満商蹊聯合會にに開催の全満商蹊聯合會に

着職も消費組合野家なりさしてゐる を記さべく、これこそ機本館の では、これこそ機本館の必要な感でを 大體諒解さる 撤廢援助を

第一年 (新京電話) 本年 高級に於ける北海 (新京電話) 本年 高級に 大連 (本の 中華) 北海 (東京 中華) 大海 (東京 中華) (東京 中) (各線共在貨夥だし

在貨は例年に比し莫大な少にして却て各線職構内

歴さ大晦日さが連織した、め四日 では終惑されたものが概念観に上つ たものさ見られる

かある一方にク今 ればならかこ

東硬西松地株區々保合

は ・ 一日・十五日教行) 新年

卸相場(以)

九九七二元七九七二元七一元六七二元七

製設手鑑 圖計績定

の為、標金上寄したるも後復り、外銀はボンドル賣る、 り、外銀はボンドル賣る、 の要にて伸情む、北方筋は 側では、ボンド現物中央賣り大 根接和の一助さもなり金高材 根接和の一助さもなり金高材 では、ボンド現物中央賣り大 本、市中一萬本、中央は近く 本、市中一萬本、中央は近く

地番一目丁二町

八日は満洲國政府要

(元)、

論闘爭より

小賣物價低下に努力

消費組合問題に對する

へ連商議側の意嚮

大連一樣徵 二·C⊙

1.八〇

たる出資完納者に對する分割所有

大阪期米

大阪棉花

替相

鈔幣類(現物 10< 30

金票(現物 104、20

戦刑の戦争艦戦を一般に象据され 関方職より少岐ながら引合わり、

端洲國官吏の常豊組合縣殿な書次 とた登滿殿書線合館に出船中の大 連融書線管線広谷展選氏は八日午 前八時半着列車で帰連したが左の 新京に開催の全満商議聯合會に

具體的版對策に

特に被調を記せるは主さして各銭方下降した、伊藤剛、横濱行 年初の北満特産

があにかけ、秋稲の先編の引合配 掘めにかけ、秋稲の先編の引合配 掘めにかけ、秋稲の先編の引合配

手形交換高

結果を示せるは

少少三元78 含 み 海外市況は倫敦選塊八分一安、組 育銀塊四分一安、北資体會、英米 クロス五、海煙百四個二〇、大洋百 加大五、海煙百四個二〇、大洋百 加大五、海煙百四個二〇、大洋百 大元高、上海標金九百七十元臺さ五 大元高、上海県金九百七十元臺さ五 大元高、上海日本向百二十一個臺 本入れ當市沙票(五、六十経安さ 現金合みを辿つた

地ではその各種観 米局、 滿洲國 での間の雑草。

明典程八ケ線を鞭布し、然市融店とあ、南京市部局は七日馭難園表でより公布を延期されてるたと数でも収穫地表部係郷は日本の抗

旗 花

ヨナル 弗 127.500.000廣告部電

BW 地掛六十町奥市連大

入院室完備 大連若狹 医学博士

(西通入口)

淡尿器科 皮膚梅毒 レンドン科

のの時 **洋** 汽

大連市浪速町 JANUARY 日一月一

②三六九五 大連市山縣通十四大倉ビル 原動機 は談相 相談は づ 切

洋田芦

雅 山

實用足袋質信養時中學山本

電ニ・セセセ六

和洋食料品商

京羽を明二丁日大戦務が

t

ŧ

0

b

は

橇隊の活躍

をしとめた安藤忍氏(右)

嗣東軍觀兵式華々しく擧行さる

の列車にて哈爾巴頓縣に配ひ、観を機を換へ先づ奉天班は午前七時の列車にて哈爾巴頓縣に配ひ、観察賞次日本

機能した特形は上を映つて小

武大氏指揮して小白山山臓の密

秋梨溝に向った、

秋梨海を中心さして敦化智

一班 は十二名で、豆

報 近

80

在

9

特派員七日發

突き進む

三都の名譽を賭けて玆を先途と戦ふ殲猛 大競獵の火花散る

な館を割り 一は張農才織東土山に、一は哈爾一京、奉天の三都羅次會な中心さす。京、奉天の三都羅次會な中心さす 世紀山脈に、残る一隊は小白山山世紀の一は張瀬木織東土山に、一は哈爾

を射つ

ら関あが

人を報つて今夜の宿を求

恐権であ

罹病者

盆々猖獗を極む

秋梨溝の大高原に大卷狩り

雉子射ちの壯快さ

十時額木業自警隊の電話によって の電話があつたが、三方面さ

無事政者した旨本都に職称あり また奉天班よりは午前十一時哈 また奉天班よりは午前十一時哈

つて我武者褫に進むさ、草に破けかく一出ない、些か物け無味になかと、世ない、些か物け無味にな 調が残ってゐるい

草原に 入つて見るという。 ではなつて遊んだが ではなって遊んだが ではなって遊んだが

愉快さ

時一同秋梨満瞬に

院権を氏の手に監 の確は超々佐賀駅 の確は超々佐賀駅 ので何でも

人質拉致の

くな公害職舎なを燃して午後に散、推断職の必免の活動した。 推断職の必免の活動した。

京阪

神

0

名

男…萬

歲

0

橫

綱

本村コーヒー店大連支店 大連市山縣通三八 小資部 大山通道東アメート

質話代表(2)三一七一

(ピン) も山海の珍くちる……書飯の

黑河省公署

がいた。 が、明確においているが、明確にあれ を考究中である

ド皮与比方の機から飛び出す。 午前中は全く姿を見せなかつた獐

重要書類は全部無事

個は全部取出し類塊を見れた大混雑を呈したが、重要書類其自憲統務時間中のとこて一時は 又も萬引き

最期迄銃を放さぬ

壯烈な田村崎巡査

たまた幾久屋デパートの一階等皮にまさ! 親り切つてある矢先、ままさ! 親り切つてある矢先、ままさ! 親り切つてある矢先、ま

ମ

當る一月八日より開演

連

劇

場

爆笑王荒

芳

行

單身匪賊ご奮戰す

を整れてるたが、死人で を動の強用門の数歩手前ま 出手にしたが、不幸胸部 しては本年始めての大號 度を何者にか殺取された、萬引さ

既に八十七名に達し 一方大石橋〇〇除では七日上原中尉以下〇〇名が出動し満洲國中尉以下〇〇名が出動し満洲國 【奉天電話】通化よりの無電に依 又バス襲はる

所十二馬力證明商工省工業試驗

顏

料

料

名實共に有名なる

真正スコッチウェスキー

粉ミルア

电浪越洋行 意比頻斯停留所前

頭痛出

やつばり

11

ħ\$

番だり

幸天江島町 中山婦人服店

さして第一線に出た所をばつ一技倆をもつてゐた、常夜は斥

だっただけにすばらし

戦しは下突戦中であるが、バスにては直に満州國軍と協力匪骸を追いの除に報告、○○除

タコマの

マヱンヂン

一般の参加を観選する関連の実験古な行ふる は午前十時より一時間)素 行ふこささなった

福網者四十四名

全滿第一位・・・ 連日滿員

Born 1820 - Still going Strong

安樂

杉狂兒主演 七日ッ九日、デ

西臘三十一日

宿賃

踏倒し

大河內傳次郎主演 素浪人忠彌

大株主の一人八田藩職副選載っきかへて面喰ったのが此の中のが、電々監局のネクー人職に引

クーへ離に引

日頃から一切自分で手紙を處理

帝國館 则 廿 经酮

片岡千惠藏主演

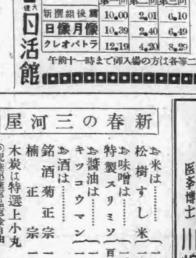
医李博士 四二人 ++ 七

小兒科 章3-1401番









四三五四二八十十 十 十 五十 七 鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡鏡 一圓二十錢

謝附品景 葬 二等金五 御禮 臨済の朝日屋商店 一等金十五圓(蘇端) 圆(族 湯) 古 賀 171 32 168

夜、間 部 月十六日新學期 開 子子 リ流スパ

第二次營口

號犯人

(日九)

風の西南

二瓶洋畫研究所

(開時人事)

知識を教授す

郊外式な中止して地上が凍結して歩

「今年は何うした謎か電報の年」でなる窓管で山内電々観視と西田」

从十錢从卅錢

·
檜山騒動・

來て戦災を脱いてしまつた住所が地られものが多くなつ 次々に殺到するのと、数信者

返電處理の苦心談なするさ電

資署に逮捕さる

會葬御禮

中山 道な行く 退 風男 中山 道な行く 退 風男 中山 道な行く 退 風男 中山 道な行く 退 風男

日

常整橋河島ミシン電会シ六六八四 佐渡町二〇西巌場幼稚園と 大連市信濃町(帝國館前) 大連市信濃町(帝國館前) 大連市信濃町(帝國館前) 大連市信濃町(帝國館前) 大連市信濃町(帝國館前) 大連市信濃町(帝國館前) 大連市信濃町(帝國館前)

仕立京吳服卸

听一丁目 史惟 記

牛乳 パター、クリー 電話(20)回 電話(20)回 ではいるクリーム



入:洗: が 化: か に と が 化: た に と が 化: に と と で に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と と に と に と と に と と に と と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に と に

で 當る すんた桐重三 品景大の前空 呈贈 は ムクスーア 禁に部全者募應 ・ず非に冠王 権金口の玉赤 法方● 住に裏)ルラツレ紙包 と個二 製錦 り送おへ記下 をと枚二(説明名氏所 (十で数無は外定規・鎌倉に毎知四)れあ 孫スピーサ 屋 壽 蟹糖 先り送